

# 校内研修計画

甲州市立祝小学校

## 1 学校課題

祝地区は、自然豊かで葡萄栽培、ワイン作りを中心とした地域である。学校と地域との結びつきが強く、学校教育に地域の方は理解を示し、とても協力的である。温かく優しい地域の方に見守られながら、児童は明るく元気に生活している。

ここ数年、本校の全国学力学習状況調査では、「自分の考えを書いたり、説明したり、発表したりすること」「自分の解き方や考えが相手に伝わるように話したり書いたりすること」「文章を的確に押さえ、書いたり伝えたりすること」「家庭での学習時間の確保と生活リズムを整えること」が課題として挙げられている。また、NRT検査結果から課題を把握し、課題解決のために取り組みを行ったが、「人の話をしっかり聞くこと」「話し合い、互いに考えを深めていくこと」「文章を正確に読み取り立式すること」「式の意味を理解すること」が、課題として挙げられている。図書館運営でサーチマスター（調べ学習）の取組をしたが、読解力不足が指摘された。昨年度・一昨年度の校内研究では、「心豊かな児童の育成」をテーマとし、道徳科研究を進めてきた。道徳意識調査（年2回）を行ったところ、10の質問項目の中で肯定的な回答率が90%に満たなかったのは、自己肯定感を見る項目であった。「家庭での学習時間の確保と生活リズムを整えること」については、家庭学習スタンバイを行い、成果が見られつつある。

これらのことから、「言語能力の向上」「自己肯定感を高めていくこと」が、学校課題である。

## 2 研究主題

学習の基盤となる言語能力を身に付けた児童の育成

—読む・書く・聞く・話す・話し合う等の言語能力向上に向けた授業づくりを通して—

## 3 主題設定の理由

本校では、「心豊かで、たくましく生きる子」を学校教育目標に掲げ、重点目標として「やさしい心で、自分から気づき考え、やりぬく子」を掲げている。めざす子ども像として、「未来社会を心豊かにたくましく創造する力を育むために」を副題に、「自ら学び自ら考える子（知）」「豊かな心をもつ子（徳）」「健康でたくましく生きる子（体）」の3つが設定されている。確かな学力をつけるために、自ら考え学びが深まる授業をすること、豊かな心を養うためにA（当たり前のこと）B（ばっちり）C（ちゃんとやる）の取組をすること、健やかな体を育むために体力向上・食育と健康・安全教育をすることを、進める。

新学習指導要領の三つの柱の一つである「学びに向かう力・人間性等」の涵養が、本校の数年来の課題を解決するための手立てととらえ、昨年度一昨年度と道徳教育の研究をした。児童の実態を把握し、手立てを打つことはできたが、大きな成果とまでは言い難い結果であった。新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、児童に生きる力を育むことを目指す」とし、「言語能力の育成を図るため、各学校において必要な言語環境を整えるとともに、国語科を要しつつ各教科等の特徴に応じて、児童の言語活動を充実する」としている。そこで本年度は、過去2年間の研究を継承しつつ、本校の課題である「言語能力の向上」を進めていく。具体像を、「自分の考えが相手に伝わるように書いたり、説明したり、発表したりすることができる児童」「人の話をしっかり聞き、話し合い、考えを深めることができる児童」「文章を正確に読み取り、的確に問いに答えることができる児童」とする。本校では、ことわざ検定などの取組をしたり統一作成した話型カードの提示を各教室でしたりして、言語環境は整っている。自己肯定感が高まるように児童にアプローチする中で、言語能力の向上を目指す。以上のことから、本研究主題を設定した。

## 4 研究の具体的内容と方法

- (1) 授業研究（研究授業、一人一実践授業、一人一模擬授業、甲州市「確かな学力」育成プロジェクトへの取組）
  - 授業研究・・・国語。言語活動を取り入れた授業。
  - 一人一実践授業・・・同上。研究授業者は行わない。
  - 一人一模擬授業・・・10分間模擬授業 教科は問わない。研究授業者はなし。
- (2) テーマに関わる理論研究
  - 学習の基盤となる言語能力向上に向けた授業づくりについて学習会
- (3) 各種調査結果の分析・課題把握・活用
  - Q-U検査・NRTテスト・全国学力学習状況調査・道徳意識調査とQ-U検査の言語活動意識項目
  - 国語市販テスト

## 年間研修計画

研究主任 小林 淳子

| 研究テーマ                                                                |                                                                                             | 教科・領域        | 担当者                   | 学年 | 日程 (授業の時期) |    |   | T C 要請 |
|----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----------------------|----|------------|----|---|--------|
|                                                                      |                                                                                             |              |                       |    |            |    |   |        |
| 学習の基盤となる言語能力を身に付けた児童の育成<br><br>—読む・書く・聞く・話す・話し合う等の言語能力向上に向けた授業づくりを通し | 今年度の研究の方向性について<br>確かな学力育成Pの取組みについて                                                          |              | 研究主任                  |    | 4          | 3  | ① |        |
|                                                                      | 今年度の研究主題・研究方法について<br>祝小家庭学習の手引き・家庭学習について<br>ことわざ等の検定について<br>道徳意識調査・言語活動調査項目の決定<br>ブロック組織の決定 | 教科           | 研究主任                  |    |            | 8  | ② |        |
|                                                                      | 研究主題・研究方法の決定<br>道徳意識・言語活動調査実施について<br>模擬授業①                                                  | 教科           | 研究主任<br>校長先生          |    |            | 17 | ③ |        |
|                                                                      | 言語能力向上に向けて言語活動を取り入れた授業づくりについて学習会                                                            | 教科           | 研究主任                  |    | 5          | 13 | ④ | ○      |
|                                                                      | NRT 結果分析・課題把握・対策<br>一人一実践授業計画<br>模擬授業②                                                      | 集団づくり<br>教科  | 研究主任<br>ブロック長<br>教頭先生 |    | 6          | 3  | ⑤ |        |
|                                                                      | 確かな学力P 藤川先生教育講演会#                                                                           | 集団づくり        | 学力育成プロジェクト            |    |            | 17 |   |        |
|                                                                      | 第1回Q-Uの分析・分析結果の共有化<br>模擬授業③                                                                 | 集団づくり<br>教科  | 学級担任<br>教務主任          |    |            | 24 | ⑥ |        |
|                                                                      | Q-Uアタックシート報告<br>模擬授業④                                                                       | 集団づくり<br>教科  | 学級担任<br>学級担任          |    | 7          | 1  | ⑦ |        |
|                                                                      | 確かな学力P 鹿嶋先生教育講演会                                                                            | 集団づくり        | 学力育成プロジェクト            |    |            | 3  |   |        |
|                                                                      | 教育課程説明会の還流報告<br>模擬授業⑤⑥⑦                                                                     | 各教科<br>教科    | 各教科主任<br>学級担任3名       |    | 8          | 19 | ⑧ |        |
|                                                                      | 全国学力学習状況調査結果分析と課題解決に向けた取組について<br>ブロック別学習会 (授業案検討, 教材研究等)                                    | 教科<br>教科     | 学力育成プロジェクト<br>ブロック長   |    | 9          | 2  | ⑨ |        |
|                                                                      | 研究授業指導案検討① (全体会)                                                                            | 教科           | 授業者                   | 2  | 10         | 7  | ⑩ |        |
|                                                                      | 「授業づくり・授業改善」に関わる学習会<br>盛山隆雄先生講演会                                                            |              | 学力育成プロジェクト            |    |            | 14 |   |        |
|                                                                      | 第2回Q-Uの分析・分析結果の共有化<br>模擬授業⑧                                                                 | 集団づくり        | ブロック長<br>学級担任         |    |            | 28 | ⑪ |        |
|                                                                      | 研究授業指導案検討② (全体会)<br>Q-Uアタックシート報告                                                            | 教科           | 授業者<br>学級担任           |    | 11         | 11 | ⑫ |        |
|                                                                      | 研究授業                                                                                        | 教科           | 授業者                   | 2  |            | 18 | ⑬ | ○      |
| 確かな学力育成プロジェクト教育講演会<br>河村茂雄先生講演会                                      | 集団づくり                                                                                       | 学力育成プロジェクト   |                       | 12 | 4          |    |   |        |
| 研究の成果と課題アンケートについて<br>道徳意識・言語活動調査まとめ<br>模擬授業⑨                         | 教科                                                                                          | 研究主任<br>佐藤先生 |                       |    | 9          | ⑭  |   |        |
| 確かな学力P 山縣先生講演会                                                       |                                                                                             | 学力育成プロジェクト   |                       | 1  | 20         |    |   |        |
| 研究のまとめ 研究紀要作成について                                                    | 教科                                                                                          | 研究主任         |                       |    | 27         | ⑮  |   |        |
| 研究紀要の作成                                                              | 教科                                                                                          | 研究主任         |                       | 2  | 17         | ⑯  |   |        |